

# クリミナルゲル

## Criminal Gel 二酸化塩素 発生ゲル

業務用

### クリミナルゲル



NET 120g 1c/s 12個入  
参考上代 1600円(税別)

### 使用方法

「使用する場所」を参考に 設置してください

### 有効期間

約2ヶ月間

(高温では短く、低温では更に長くなります)  
(ウイルス除去・空間除菌・悪臭除去効果は限られた空間で試験した効果です)

### 使用する場所

**居住空間**

|         |      |     |
|---------|------|-----|
| 寝室      | リビング | トイレ |
| キッチンまわり | 玄関   | 浴室  |
| 洗面所     |      |     |

**工場**  
食品工場 他  
衛生管理が  
重要な施設で

**倉庫**  
食品倉庫 等

**オフィス**  
6~8畳に  
1個の割合で

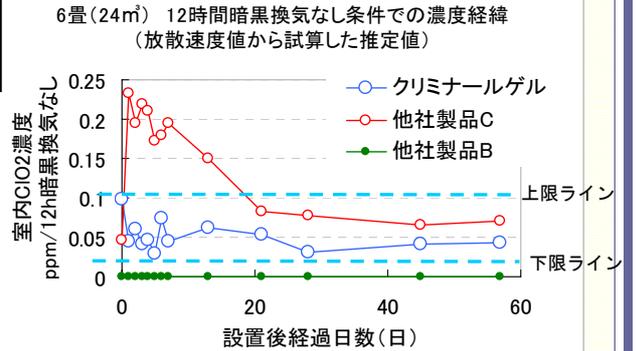
**自動車内**  
業務車両  
タクシー  
バス  
トラック

**老人福祉施設**  
施設の各所に

**その他**  
病院 公共施設 等  
ペット関連 加齢臭  
クーラー臭 など

### 二酸化塩素発生量

実験条件: 2012年3月6日実施 4.5L 密閉容器中で15~25°C、1-3h、のガス濃度から放散速度を計算。放散速度から12時間6量(24m<sup>3</sup>)換気なし暗黒条件でのガス濃度に換算した。



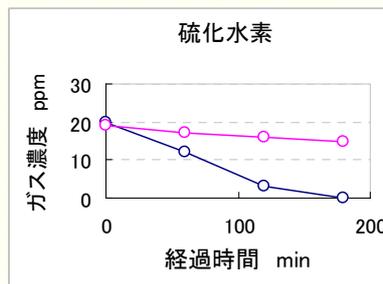
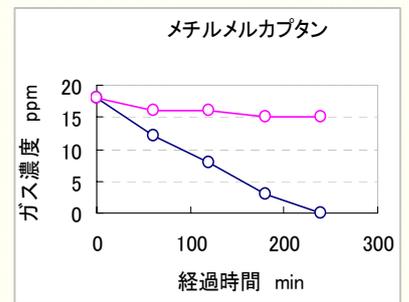
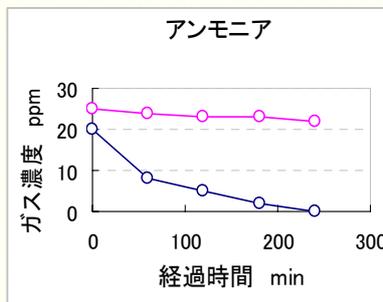
- ※ **上限ライン**以上では有害性が高く、**下限ライン**以下では効果が全く望めません。
- ※ 実際の昼間居住空間では換気・出入り・光線の影響で濃度は低くなります。
- ※ 消臭効果には個人差があります。
- ※ 除菌・ウイルス除去・花粉に対する効果は限られた密閉空間での数値であり、居住空間での効果効能を保証するものではありません。

### 安全性

類似商品の中には二酸化塩素を多量に発生する危険なものがあります。(ほとんど放散しない効果がないものもあります。)

### 消臭効果

二酸化塩素は悪臭物質を分解します



試験方法 二酸化塩素発生体を入れた5Lテドラーバッグに約20ppmとなるよう悪臭ガスを封入して、常温暗所にて経時でガス濃度を検知管法で測定した。二酸化塩素ガス濃度は200分後で約10ppmとなるような発生速度であった。  
(2012年1月6日株テクノサポート調べ)

- ※ 消臭試験方法は限られた空間で、高濃度の悪臭ガスと高濃度の二酸化塩素ガスを使用した手法で行われます。消臭試験方法には公定法がありません。テドラーバッグと検知管による測定は現在主流となっている方法です。実使用場面では悪臭物質の濃度が低すぎて検知管法ではデータが取れないためです。上記の試験結果から、対象空間が小さいほど消臭効果を期待出来ます。
- ※ 自動車でのご使用は消臭効果を実感する方が多いです。
- ※ 空間容量、人の出入り、換気等により効果が異なります。

# クリミナルジェル 使用方法

## 使用開始時のセットの方法



- ① 容器のフタとパッキンを取り外します。外したパッキンは捨てます。
- ② 袋に入った粉を容器の中に全量入れます。
- ③ フタを容器に取り付けます。

自動車内でも安全で効果が実感できます

## 添付の顆粒を入れて使用開始

- 添付の顆粒（活性パウダー）を入れると、顆粒は数日以内に溶けてなくなります。
- 顆粒は全量入れて下さい。
- 顆粒を入れると二酸化塩素を放散しはじめます。
- 顆粒が固まっても問題ありません。
- 顆粒を入れて数時間以内に黄色くなってきます。

## 黄色い色がなくなるまで有効

- 粉を入れてしばらくすると黄色になります。黄色の色がなくなったら交換時期です。  
(約2ヶ月程度、使用環境により異なります)
- ゲルは水分を失って小さくなりますが、黄色い色がある間は有効です。

- 固形なので**こぼす心配が無く安全**です。
- 高温になる自動車内に置いて溶けることはありません。
- 使用前の保管は常温でお願いします。

## 二酸化塩素の安全基準

| 作業環境基準 | 基準値    | 参考         |
|--------|--------|------------|
| TWA    | 0.1ppm | ACGIH 2007 |
| STEL   | 0.3ppm |            |

Time Weighted Average : 時間加重平均値  
 毎日繰り返し暴露したときほとんどの労働者に悪影響がみられないような大気中の物質濃度の時間加重平均値で、通常、労働時間が8時間/日及び40時間/週での値。  
 Short Term Exposure Limit : 短時間暴露限界値  
 労働者が作業中の任意の時間にこの値を超えて暴露してはならない15分間の時間加重平均値。STELが設定されている場合の暴露は、15分を超えてはならず、また一日4回以内でそれぞれの間に60分以上の間隔がなければならない。

### 使用上の注意事項

- 食べられません。
- 小児の手の届かないところに、直射日光・高温を避けて保管してください。
- 平らな場所に置いてご使用ください。
- 誤って飲み込んだ場合は、直ちに医師に連絡し、口をすすぎ、コップ1、2杯の水または牛乳を飲ませてください。
- 万一目に入った場合は直ちに大量の水で洗い流し医師の診断を受けてください。
- 刺激があるので、顔を近づけないでください。成分臭がする時は、換気または広い空間に置いてください。特に使用開始時に注意してください。
- 直射日光の当たる場所では使用しないでください。
- 内容物がこぼれた場合はすぐに拭取ってください。
- 密閉状態の狭い空間では使用しないでください。
- 高濃度のガスは金属腐蝕性・漂白性があります。
- 酸性の物質を入れると多量の二酸化塩素を放散しますので、添付の顆粒以外は添加しないで下さい。
- ゲルに直接手を触れないで下さい。誤って手を触れた場合は、流水で充分洗い流してください。

## 一般に知られている事実

| 対象微生物  | 有効性が認められた ClO <sub>2</sub> ガス濃度 | 詳細  |
|--------|---------------------------------|---|
| カビ生育阻害 | 0.075ppm                        | 菌糸伸長抑制  |
| ウイルス   | 0.02ppm                         | 室内濃度 0.02ppm)を放出させた 25m <sup>3</sup> (6 畳相当)試験チャンパーに、ウイルスの一種を浮遊させた後攪拌し、120 分後に空気中の浮遊ウイルスを捕集し、生存ウイルス数を測定       |
| 浮遊菌    | 0.1ppm                          | 約1ヶ月間で浮遊菌濃度は 40(cfu/m <sup>3</sup> )→10(cfu/m <sup>3</sup> )に低下   |
| その他    | ガスでの利用                          | 二酸化塩素は安全キャビネット(有害微生物取扱い設備)の滅菌、医療器具の滅菌、動物飼育室の滅菌、バイオロジカルクリーンルームの滅菌等に利用されており、米国炭そ菌テロの建屋内滅菌に使用されるなど実績は広く認められています。 |
|        | 水溶液での利用                         | 医療器具の除菌、上水道の殺菌、プール、循環式浴槽の除菌、塩素フリーのパルプ漂白など広く利用されています。  |

2014年3月27日 消費者庁 発表の17社  
 (弊社は含まれておりません) に対する景品表示法違反(優良誤認)の措置命令の内容の通り、**置き型の二酸化塩素発生剤の効果効能は広い部屋での実験結果に基づくものではありません。密閉小空間での実験結果を参考に実生活でお役立て下さい。**

クリミナルジェルは確実に二酸化塩素を発生しています。5L程度の小さい空間に密閉すると高濃度のガスが溜まり吸引すると気分が悪くなる場合もありますので、顔を近づけたりしないよう注意して下さい。

二酸化塩素製造 30 年の実績

製造元  パスタライズ株式会社 〒470-0207 愛知県みよし市福谷町落合 17 番地  
 TEL 0561-36-0011 FAX 0561-36-3333 <http://www.pasteurize.co.jp/>  
 二酸化塩素のパスタライズ 